

GL860

安全上のご注意

本書は、火災、人が傷害を負う危険、物的損害が想定される<安全上の注意>となります。
本書及び付属の取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



高温注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がやけど等を負う可能性が想定される内容を示しています。



感電注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が感電する可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 記号は、注意(警告を含む)をうながす内容があることを示します。
具体的な注意喚起内容を ⚠ の中や近くに絵や文章で示します。

🚫 記号は、禁止(してはいけないこと)の行為であることを示します。
具体的な禁止内容を 🚫 の中や近くに絵や文章で示します。

❗ 記号は、強制(必ずすること)の行為であることを示します。
具体的な強制内容を ❗ の中や近くに絵や文章で示します。

安全上のご注意



警告

GND端子には、アース線は必ず取り付けてください。

● アース線を取り付けしないと漏電のときに感電することがあります。

● 接地に使用する接地線の線径は、0.75mm2以上の物を使用してください。接地できない環境で使用する場合には、測定する電圧を50V以下（DCまたはr.m.s.）としてください。

電源投入前に必ず本機の定格電圧と供給電圧が一致していることを確認してください。

● 本機が壊れるだけでなく、感電や漏電による火災の原因となります。

ホコリや湿気の多い場所での使用は避けてください。

● 感電や漏電による火災の原因となります。

煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがあるとき等は電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

● そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。

● 煙が出なくなったのを確認して、修理を販売店または弊社サービスに、ご依頼ください。

● お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

分解や改造をしないでください。

● 感電や漏電による火災の原因となります。

● 修理は、販売店にご依頼ください。

浴室や風雨にさらされる場所や水場では、使用しないでください。

● 感電や漏電による火災の原因となります。

安全上のご注意



警告

電源コネクタにホコリや金属物を付着させないでください。

● 感電や漏電による火災の原因となります。

電源ケーブルのコードが傷んだときは使用しないでください。

● そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。

● 新しい電源ケーブルに交換してください。



禁止



電源プラグをコンセントから抜く



禁止

安全上のご注意



注意

直射日光や直接冷暖房の通風の当たる場所での使用、および保存は避けてください。

● 本機の性能を害することがあります。

本機の上や近くに水や液体の入った容器などを置かないでください。

● こぼれて本機内部に入ると、感電や漏電による火災の原因となります。



禁止



水ぬれ禁止

電源コードや通信ケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ってください。

● コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

本機の内部に水や異物が入ったときは、電源スイッチを切り電源コードをコンセントから抜いてください。

● そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。

● 修理は、販売店にご依頼ください。



禁止



電源プラグをコンセントから抜く



禁止

AC電源およびDC電源は、本機の定格範囲内でご使用ください。

● 感電や火災の原因となります。



注意



厳守

ACアダプタは、当社純正品をご使用ください。

● 故障の原因となります。



禁止

本機の入力端子に信号線を接続した場合は、入力端子には触れないようにしてください。

● 電圧の大きさによっては感電する危険があります。

● 本機の電源は、必ず容易に切断できる状態になるように配慮して設置してください。



感電注意



厳守



感電注意



厳守

ぬれた手で触らないでください。

● 感電、故障の原因となる場合があります。



ぬれ手禁止

静電気に注意してください。

● 静電気による破壊を起こす可能性があります。防止するため、本機に触れる前、金属等に触れ静電気を逃がしてください。



注意

入力端子には、仕様を超えた電圧を入力しないでください。

● 仕様を超えた電圧を入力すると、入力部に使用している半導体リレーをはじめ部品が故障する。仕様を超えた電圧は、一瞬であっても入力しないでください。故障による損傷で、厳守火災の原因となります。



注意

本機の通風口を塞がないでください。

● 異常な発熱を生じて本機を損傷することがあります。



高温注意



厳守

● ノイズや測定電圧の変動を考慮して、耐電圧の仕様に対して余裕を持たせてご使用願います。



注意

入力端子の配線前に、本機に故障がない事を点検してください。

● 故障した場合そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。



禁止

● 故障した場合そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。



禁止

本取扱説明書で指定していない方法で機器を使用しないでください。機器が備えている保護が損なわれる恐れがあります。



禁止

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されておりません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。



GL860最大入力電圧について

●入力端子には、仕様を超えた電圧を入力しないでください。

- ・仕様を超えた電圧を入力すると、入力部に使用している半導体リレーをはじめ部品が故障します。

仕様を超えた電圧は、一瞬であっても入力しないでください。

故障による損傷で、火災の原因となります。



注意



厳守

- ・ノイズや測定電圧の変動を考慮して、耐電圧の仕様に対して余裕を持たせてご使用願います。
- ・入力端子の配線前に、本器に故障がない事を点検してください。
- ・静電気であっても、入力端子に入らないようにしてください。
- ・熱電対の先端を絶縁していない場合は、熱電対を入力ターミナルに接続後、先端を素手で触ったりしないでください。人体に帯電している静電気、本機を壊すことがあります。
- ・熱電対の先端を絶縁していない場合は、静電気が帯電している物に、接触させないでください。帯電している静電気、本機を壊すことがあります。
- ・熱電対の先端を絶縁していない場合は、電圧がリークしている筐体、金属等につけないでください。高電圧の入力により、本機を壊すことがあります。
- ・熱電対を配線する際は、静電気、高電圧入力による、故障を防ぐために、熱電対先端を絶縁テープ等で、絶縁してから本機に配線することをお勧めします。

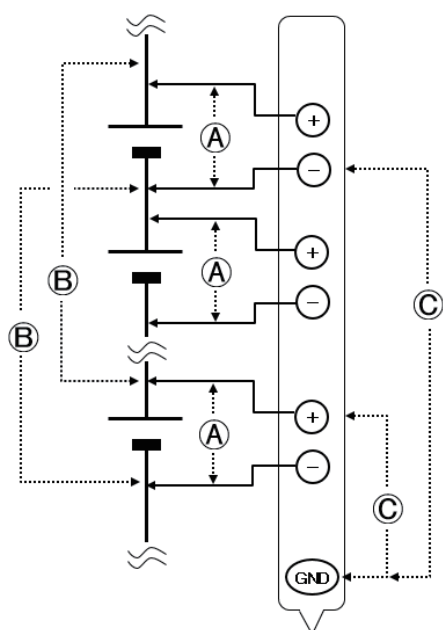
※ CH拡張している場合も、全てCHが対象となります。

※ B-563、B-563SL、B-563SL-30、B-565が混在している場合は、全CHがB-563の仕様になります。

●最大入力電圧

入力箇所	B-563 B-563SL、B-563SL-30	B-565
入力端子+／－端子間 (下図①部など)	60Vp-p (20mV～2Vレンジ) 110Vp-p (5V～100Vレンジ)	60Vp-p (20mV～2Vレンジ) 110Vp-p (5V～100Vレンジ)
入力端子／入力端子間 (下図②部など)	最大電圧： 60Vp-p 耐電圧： 350Vp-p／1分間	最大電圧： 600Vp-p 耐電圧： 600Vp-p
入力端子／GND端子間 (下図③部など)	最大電圧： 60Vp-p 耐電圧： 350Vp-p／1分間	最大電圧： 300Vp-p 耐電圧： 2300VACrms／1分間

電圧測定の場合



温度測定の場合

